

J T A T E N N I S R U L E B O O K 2 0 2 3

におけるルール改正の注意事項の連絡

石川県テニス協会 強化・ジュニア委員長
紺谷 和生

J T A ランキング対象大会（全国大会の地域や都道府県の予選大会すべて）でのコードについて改正がありました。

特に J T A ランキング対象大会に出場されている選手について重大な改正点です。

概要は以下の通りです。（J T A T E N N I S R U L E B O O K 2 0 2 3 の
1 5 5 P ~ 1 5 7 P から抜粋）

2. J T A ランキング対象大会でのコード

1. 大会出場とメディカルチェック

トーナメントに出場しようとするプレーヤーは、試合開始時、プレー可能な健康状態であることが求められる。大会を健康上の理由でウィズドロー/リタイアしたプレーヤーは、次に出場する大会のドクターまたはトレーナーによるメディカルチェックを受け、プレー可能な健康状態に回復したと証明されない限り出場は許されない。プレーが困難と判断されたプレーヤーは、直ちにウィズドロー届をレフェリーへ提出しなければならない。ドクターまたはトレーナーがいない大会では、プレー可能な健康状態を証明する書面をレフェリーへ提出しなければならない。該当するプレーヤーは、自身の最初の試合開始30分前までにレフェリーへ申告しなければならない。これに違反して出場したことが発覚したプレーヤーは失格となり、J T A ポイントおよび賞金を受けることができない。加えて「コード違反、メディカルチェック違反（無断出場）」が課せられる。

4. サスペンションポイント（出場停止ポイント）制度

トーナメント終了後、J T A に提出されたコード違反報告書に従って、当該プレーヤーに対し出場停止ポイントが科せられる。

合算ポイント5ポイント毎に、3万円の罰金が科せられる。罰金の対象となったプレーヤーは、支払いが完了するまで公式トーナメントに出場できない。罰金の支払いが完了した時点で、その5ポイントは消滅する。地域都道府県主催大会については、支払いが完了しても出場できないよう処置をとることができる。

賦課されるポイントと違反コードは別表の1のとおりとする。ただしダブルスの選手が犯した違反は、その当該選手に対して出場停止ポイントが与えられる。

7. J T A の調査

J T A は必要に応じて、公式トーナメントでの諸規則をコード規定の調査を行う。公式トーナメント主催者、または選手からの申請、報告、連絡に虚偽のあることがJ T A の調査によって判明した場合は、公式トーナメントの承認、選手の出場を取り消すことがある。

サスペンションポイント 別表1（J T A ランキング対象大会）

ポイント	違反コード	違反事項	
1	1-A	予選サインインを行う大会でサインインしなかった場合（補欠を除く）	
	1-B	服装及び用具違反後、レフェリーの指示に従わない	
	1-C	スタートオブマッチ違反および試合中のコード違反	
	1-D	コート外（会場内）のコード違反	
	1-E		正当な理由のない予選ドロー作成前のレイトウィズドロー
			正当な理由のない予選のない種目の本戦ドロー作成前のレイトウィズドロー
1-F		公式行事の無断欠席	
2	2-A	予選ドロー作成後のレイトウィズドロー	
		予選のない種目の本戦ドロー作成後のレイトウィズドロー	
3	3-A	ノーショウ（無断欠場）およびメディカルチェック違反（無断出場）	
	3-B	ダブルエントリー	
4	4-A	試合における失格	
5	5-A	レフェリーにより悪質であると判断された失格	

県内大会や地域大会や都道府県大会等を健康上の理由でウィズドロー／リタイアしたプレーヤーは、次に出場する大会のドクターまたはトレーナーによるメディカルチェックを受け、プレー可能な健康状態に回復したと証明されない限り出場は許されない。
となり、

ドクターまたはトレーナーがいない大会では、プレー可能な健康状態を証明する書面をレフェリーへ提出しなければならない。
となっております。

これに違反して出場したことが発覚したプレーヤーは失格となりますのでご注意ください。

また県内大会はもとより、地域大会、全国大会に関して上記のルールが適用されますのでご注意ください。